

● 総 説 ●

[シリーズ：移植医療と組織適合性]
第 3 回
非血縁者間造血幹細胞移植における HLA 適合性

森島 泰雄

愛知県がんセンター中央病院 血液細胞療法部

要約：非血縁者間造血幹細胞移植では HLA 適合と言っても、HLA 遺伝子型などが異なっている場合が多い。この HLA の違いが移植免疫反応にどのように影響しているかを解析することにより、HLA の適合度の良いドナーの選択が可能になり、移植成績が向上する。ここでは、日本骨髄バンクにおける非血縁者間骨髄移植症例の解析を中心に、最近の成果につき概説する。HLA 座の違いに加えて、不適合 HLA 型の違いや HLA エピトープの急性 GVHD への効果が明らかになり、HLA 解析は新たな段階に入っている。

キーワード：非血縁者間骨髄移植、HLA、GVHD、日本骨髄バンク